



あなたの心に書を届けたい



太田仙鳩 書展

Ohta Senkyu Calligraphy Exhibition

令和6年 12月24^火日 ~ 令和7年 2月9^日日

高松市塩江美術館
Shionoe Art Museum

開館時間 9:00~17:00 (※入室は 16:30 まで)

休館日 月曜日※1/13(月・祝) は開館
1/14(火) は休館
12/29(日)~1/3(金)

観覧料 一般 300 円、大学生 150 円 (団体は 20 名以上 2 割引)
無料 { : 高校生以下及び 65 歳以上の方
: 障害者手帳の所持者
: 高松市キャンパスメンバーズ制度加盟大学等の学生

主催 高松市塩江美術館
協賛 花待草舎 美澤宗包 (茶道表千家流)



高松市塩江美術館は、今年度、開館30周年を迎えました。それを記念して開催する第6弾の展覧会では、書家・太田仙鳩（おおたせんきゅう）〔徳島県在住〕の作品をご紹介します。

太田は、四国大学文学部書道文化学科で教鞭をとり、書道史、阿波・讃岐の近世史（儒学）について研究するとともに、書を分かりやすく社会に伝えることに尽力しています。太田の書くのびやかな線、墨の濃淡と余白の対比の美しさは見る者に様々な印象を与えます。本展では、既存の枠にとらわれない新しい発想で書の魅力を発信する太田ならではの作品を紹介します。ハングル書芸や世界遺産・ナスカの地上絵を模した作品など、海外の題材を用いた遊び心のある作品も展示します。

【略歴】

1960年 長野県生まれ。

本名、太田 剛（おおたつよし）。大学卒業後に長野県の中学校で国語を8年間指導後、福岡教育大学大学院にて朝鮮半島書道史を研究。更に高校で書道を指導すること14年間。

2007年から四国大学文学部書道文化学科で教鞭を執り今年で18年目。人々の書道文化への敷居の高さを低くすることを目指し、地域の身近な書道資料の解説や、書を用いた学生の地域活動の指導に取り組む。

香川県の近世・近代の学者の書の解説にも取り組んでおり、高松の菊池黄山・後藤芝山・柴野栗山・中山城山・片山冲堂、塩江出身の藤澤東咳・南岳、三木町の神内喬木、さぬき市の細川林谷なども研究対象である。

書の制作では公募展には出品せず、一般の人々が言葉の内容や文字造型を楽しみながら鑑賞できることを重視し、漢字・かな以外の素材も積極的に用いて、現代における書道表現の幅や可能性を更に広げようと挑戦している。

【関連イベント】※内容については、変更になる場合があります。

呈茶席（ていちゃせき）

開催日：令和7年1月11日（土）

時 間：10:00～15:00（予定数に達し次第終了となる場合がございます。）

内 容：お茶を味わいながら、静かな空間で作品をお楽しみください。

対 象：一般

定 員：100名（先着順）

参加料：無料（ただし、展覧会観覧券が必要）

アーティストレクチャー

開催日：令和7年1月25日（土）

時 間：①11:00～、②14:00～（各回30分程度）

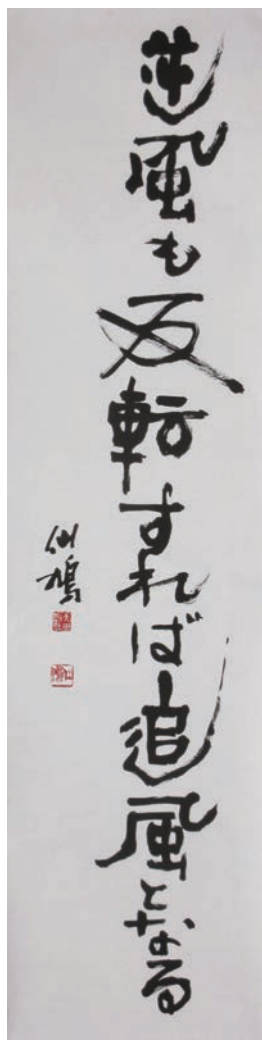
内 容：出品作家が作品解説をします。

講 師：太田仙鳩（出品作家）

対 象：一般

定 員：なし

参加料：無料（ただし、展覧会観覧券が必要）



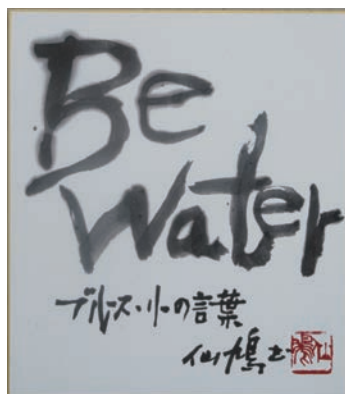
《逆風》2024



《ナスカの鯨》2023



《地》2016



《Be Water》2023

表作品《渦巻》2011



《慮》2024

高松市塩江美術館 Shionoe Art Museum



アクセス Access

自動車：高松中央 IC または高松西 IC より約 40 分、脇町 IC より約 30 分
飛行機：高松空港よりタクシーで約 20 分



高松市塩江美術館

〒761-1611 香川県高松市塩江町安原上 602 TEL: 087-893-1800 FAX: 087-893-1833

